

八幡遺跡調査概要

調査要項

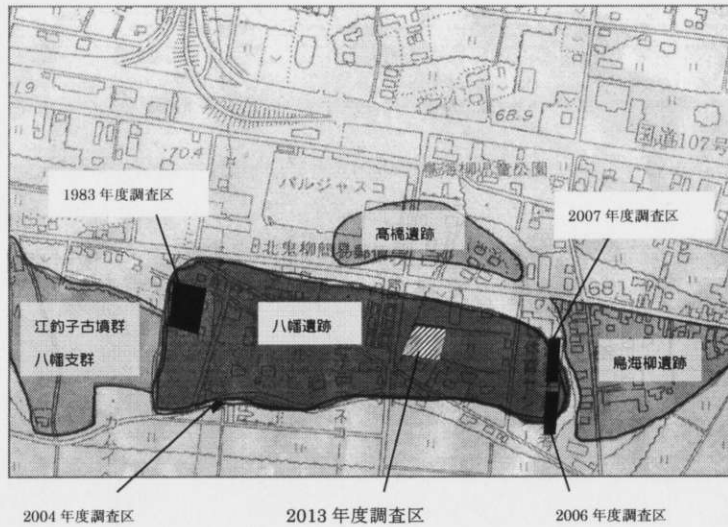
遺跡名 八幡 (はちまん) 遺跡
 所在地 北上市北鬼柳 22 地割 51 番 1、51 番 2
 調査期間 平成 25 年 4 月 10 日～6 月末
 調査目的 日高見中央クリニック増築工事
 調査担当 北上市立埋蔵文化財センター
 調査面積 2,400 m²

1 遺跡の位置と概要

八幡遺跡は奈良～平安時代の遺跡です。奥羽山脈から東に流れ北上川と合流する和賀川の北岸にあり、低位段丘である金ヶ崎Ⅱ段丘上及び、その南側縁辺部の氾濫原に位置しています。同じ段丘上には奈良～平安時代の高橋遺跡・鳥海柳遺跡があります。古墳～奈良時代の江釣子古墳群八幡支群が隣接し、八幡遺跡はそれに関係する遺跡と考えられます。

2 過去の調査

1983 年度に行った調査では、2つの土器を横にして口の部分を合わせて埋めた合口甕が出土し、これは今回の調査でも見つっています。2004 年度の調査では遺構は検出されませんでした。縄文時代・奈良～平安時代の遺物を含む土層を確認しました。2006・07 年度の調査では 7 世紀後半から 9 世紀にかけての村の跡が見つかりました。また、2006 年度の調査では、特定の階層の所有物であったとみられる緑軸陶器が出土しています。

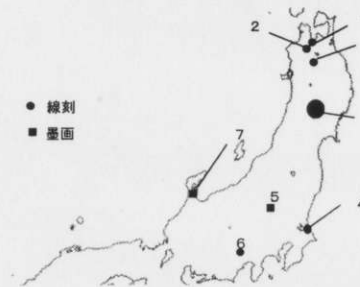


八幡遺跡とその前後の時代

※色の濃い部分が八幡遺跡の時代です

江釣子古墳群 (7～8 世紀/600～700 年代)	805	延暦 24	徳政相論 (東夷との軍事と平安京の造作を中止)
724 神亀 1 <small>大野東人が多賀城建置</small>	811	弘仁 2	和我・禊縫・斯波の三郡建置『日本紀』 <small>藤原経・関伊の戦い (38 年戦争の終結)。志波城廃城の建議</small>
737 天平 9 <small>陸奥出羽開路開削。『和我君計安量』『続日本紀』</small>	812	弘仁 3	この頃徳丹城造営
774 宝亀 5 <small>海道蝦夷による桃生城襲撃 (東北の 38 年戦争開始)</small>	815	弘仁 6	奥羽両国の馬の私的取引を禁止『日本後紀』『三代格』
780 宝亀 11 <small>伊治公岩麻呂の乱 (多賀城焼失)</small>	861	貞観 3	軍用に堪える馬は牝牡を問わず陸奥国外に出すことを禁止『三代格』
781 天徳 1 <small>桓武天皇即位</small>	869	貞観 11	5 月陸奥国大地震。多賀城被害
787 延暦 6 <small>狄馬の取引を禁止『類聚三代格』</small>	901	延喜 1	金・鷹・馬が北奥で取引されている『菅家後集』
789 延暦 8 <small>巢伏村の戦い、アテルイに朝廷軍敗退</small>	915?	延喜 15	十和田火山噴火『扶桑略記』
794 延暦 13 <small>平安京遷都</small>	この間に国見山廃寺の隆盛期		
797 延暦 16 <small>坂上田村麻呂征夷大將軍任命</small>	1051 1062	永承 6 ～康平 5	前九年合戦 「正任 (黒沢尻五郎)」 藤原清衡誕生 (1056・天喜 4)
802 延暦 21 <small>胆沢城造営『日本紀略』。アテルイら降伏</small>	1083 1087	永保 3 ～寛治 1	後三年合戦
803 延暦 22 <small>志波城造営</small>			

馬が描かれた古代の土器



遺跡名	表現方法	出土場所	年代
1 青森市野尻	線刻 (燧文土器)	土坑	10 世紀中葉
2 弘前市世森氏館	線刻 (土師器小壺)	住居内土坑・炭化土器類	?
3 鹿角市巾花輪	線刻 (土師器壺)	?	?
4 鹿島市厨台	線刻 (大型土師器環)	住居跡カマド	?
5 前橋市柳久保	墨画	?	?
6 市川三郷町上野原遺跡	線刻	?	?
7 高岡市下佐野	墨画 (土師器壺)	溝状遺構	8 世紀半ば
8 北上市八幡	線刻 (土師器環)	住居内土坑	9 世紀～10 世紀頃

北上市立埋蔵文化財センター 平成 25 年度行事予定

埋蔵文化財写真展：平成 24 年度調査成果の速報展
 平成 25 年 9 月 7 日 (土) 埋蔵文化財センター
 11 月 12 日 (火)～12 月 8 日 (日) 生涯学習センター
 12 月 9 日 (月)～1 月 13 日 (月) さくらの百貨店北上市店
埋蔵文化財センター公開：施設公開
 平成 25 年 9 月 7 日 (土) (みちのく民俗村まつり同時開催)

埋蔵文化財展：テーマ展「国見山廃寺展」
 平成 26 年 1 月 9 日 (木)～13 日 (月) さくらの百貨店北上市店

発掘調査報告会：平成 25 年度市内遺跡発掘調査報告
 平成 26 年 1 月 11 日 (土) 現代詩歌文学館

問い合わせ先

北上市立埋蔵文化財センター 0197-65-0098

3 調査結果

遺構 竪穴住居跡(SI) : 18棟

土坑(SK) : 3基

その他(SX) : 土師器焼成遺構1基

焼土1基

遺物 ^{はじき つき かめ} 土師器(坏・甕)

^{すえき} 須恵器(甕)

^{ぼうすいしゃ} 土製品(紡錘車)

^{といし} 砥石

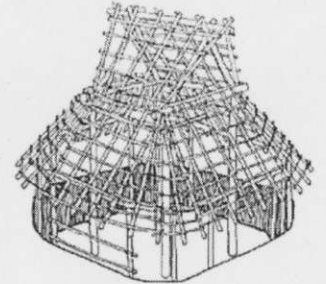
鉄製品(紡錘車)



4 まとめ

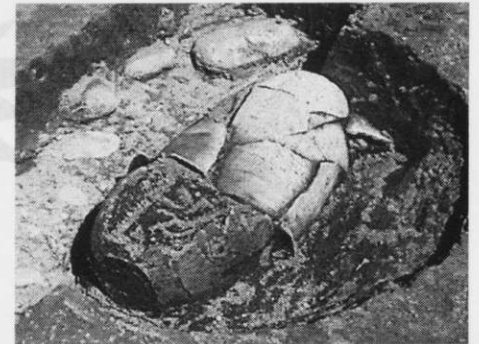
平成25年6月22日(土) 現地説明会資料

- ・9世紀後半～10世紀初頭を中心とした村の跡
- ・土師器焼成遺構が見つかった
- ・合口甕が見つかった
- ・馬の絵が刻まれた土師器坏が見つかった



古代の家の復元図

鬼頭清明『古代の村』1985年
岩波書店 より転載



2013.6.5撮影

SK167
まじないの土器
(合口甕)

SI150
馬の絵がある土器



2013.6.6撮影

八幡遺跡遺構配置図